

平群

Heguri

≡ 議会だより 6月定例会

No.292

令和5年8月1日
発行:奈良県平群町議会

第4回定例会(6月)

議決結果・質疑あれこれ	…P2~4
農業委員任命同意	…P5
文教厚生委員長報告	…P6
請願文書表・議員提出議案	…P7
町政を問う! 一般質問	…P8~13
町の話題	…P14



赤ちゃんサークル ばぶばぶ
(プリズムへぐりにて)

第4回定例会 こんなことが決まりました

第4回定例会は6月6日～16日まで11日間の会期で開かれました。

初日は、町長提出の16案件と請願1件が上程され、審議しました。このうち、町長提出の16案件は即決し、請願1件は文教厚生委員会に付託して、7日に審議しました。

一般質問は13、14日に行い、11名の議員が様々な町政課題について質問・提言しました。

最終日は、文教厚生委員会の審査結果報告をうけ採決を行いました。また議員提出の発議、「議員報酬を15%削減」「議員報酬を5%削減」の条例改正案2件が上程され、審議しました。採決の結果、両発議ともに挙手少数により否決されました。



議決結果賛否一覧

○賛成 ●反対 (議長は、可否同数のとき議案の可否を決定します)

提出区分	議案名	議決結果	関順子	須藤啓二	岩崎真滋	長良俊一	山本隆史	稲月敏子	植田いずみ	山口昌亮	井戸太郎	森田勝	馬本隆夫	山田仁樹
町長提出議案	平群町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
	令和5年度平群町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	請願	平群町ウォーターパーク再開を求める請願書	不採択	●	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●
議員提出議案	平群町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について(発議第3号)	否決	○	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	
	平群町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について(発議第4号)	否決	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	
選挙	選挙管理委員の選挙について	指名推選	結果は、4ページをご覧ください。											
	選挙管理委員補充員の選挙について	指名推選												
	奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	投票	投票総数12票 有効投票12票 ・中川靖広(斑鳩町)8票・森口 孝(大淀町)0票 ・坂本博道(河合町)4票・松田哲子(下市町)0票											

議長は採決に加わりません

質疑あれこれ

6月議会に町長から上程された
議案及び質疑を紹介します。

町税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴う
所要の改正

個人住民税関係

①森林環境税（国税）の創設
に伴う規定整備

令和6年度から、国税として
森林整備等に必要な地方財源を
安定的に確保するため、森林環
境税が創設され、一人年額1千
円を市町村の個人住民税の均等
割と併せて賦課徴収するにあた
り所要の改正を行うもの。

・配当割額または株式等譲渡所
得割の控除額に係る還付充當に

ついて、森林環境税を含め未納
徴収金に充當する規定を追加。

・森林環境税の賦課徴収及び納
税通知書の記載事項の改正。

・給与所得及び公的年金等に係
る特別徴収方法の追加。

・給与所得及び公的年金等に係
る特別徴収額から普通徴収税
額への繰入れ規定の追加。

②給与所得者の扶養親族等申
告書の簡素化

軽自動車税関係

③特定小型原動機付自転車の
種別割の税率見直し

④自動車×カーの不正行為
に関する再発防止策の強化に係
る加算割合の変更

主な質疑

質問

町の個人住民税均等割
納税者は昨年9114人と聞いて
いるが、令和5年はどれぐら
い森林環境税が徴収され、国税
としてどのように支払われるの
か。

答弁

令和5年ベースで個人住
民税均等割で9117人、一人年
額1千円で約911万7千円とな
る。この森林環境税は県を経由し
て、交付税及び譲与税配付金特別
会計に振込まれ、その全額が森林

環境譲与税として市町村及び都
道府県に譲与される。

質問

令和元年度から4年度
に受けた森林環境譲与税と執行
内容は。

また6年度以降の森林環境譲
与税の見込み額は。

答弁

元年度から4年度で合
計701万2千円。森林整備で
信貴山城址周辺の危険木の伐採
や里山整備、ボランティア団体
に対する経費の補助、木材の粉
砕機等に使用して、441万5
千円執行した。

6年度以降の森林環境譲与税
は若干増加し、約300万円弱
交付される見込み。

反対討論

森林環境税は温室効果ガス削
減目標達成と災害防止のための
地方財源確保として創設され、
その負担を国民から徴収するも
の。本来その財源は温暖化の原
因物質の製造者・排出者である
企業の負担で賄うべきものと考え
える。

個人住民税均等割に国税分を
上乗せし、低所得者も含めた国
民に負担を求めることは賛成で
きない。

賛成討論

県は平成18年から令和7年ま
での20年間、県民税として50
0円賦課徴収しており、令和7
年度までが時限立法となってい
ることを尊重したい。また地球
環境を守る上においては、相互
扶助の精神が基本であると考え
る。上位法を尊重し、賛成す
る。

令和5年度一般会計補正 予算（第3号）

歳出で主なものは、総務管理
費・防災諸費では、地域防災力
向上事業及び自主防災組織等活
性化推進事業に係る予算措置、
社会福祉費では住民税非課税世
帯等に対する臨時特別給付金の
給付に係る予算措置を行う。保
健衛生費・予防費では、新型コ
ロナウイルスワクチン接種事業
及び予防接種被害補償金の増額
を行う。商工費では、生活応援
クーポン券配布事業に係る予算
措置を行う。

歳入で主なものは、国庫負担
金では、感染症予防費等国庫負
担金の増額、国庫補助金では新
型コロナウイルスワクチン接種
体制確保事業費国庫補助金の増

額、新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金、地域
防災力向上事業費国庫補助金及
び自主防災組織等活性化推進事
業費国庫補助金の予算措置を行
う。県補助金では、予防接種事
故対策費県補助金の増額を行
う。

歳出超過分については、財政
調整基金繰入金の増額により収
支の均衡を図ります。

その結果、1億8840万5千
円を追加し、歳入歳出予算総額は
74億4580万4千円となる。

主な質疑

質問

地域防災力向上事業費
505万8千円の事業内容は。

答弁

防災訓練に係る費用と
ドローン購入や資格取得に係る
費用。防災訓練については、自
主防災組織や消防団、関係機関
を対象とした防災意識向上を図
るための講演会や災害現場を想
定した救命訓練・消火訓練・避
難所設営や炊き出し訓練等の体
験型防災訓練を検討している。

開催時期は県の防災訓練や林野
火災訓練等と時期が重ならない
ように2月頃を予定している。

次頁へ続く

質問 自主防災組織等活性化事業として2022万9千円予算計上しているが、個別避難計画策定の詳細について。

答弁 高齢者や障がい者等の避難行動要支援者約1千人を対象とした避難支援者や避難支援の方法などを記載した個別避難計画の作成を民生児童委員協議会に委託し、計画策定に伴う講習会を8月頃、調査を9月から12月に予定している。

質問 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金6900万円は物価高騰の負担感が大きい低所得世帯へ1世帯当たり3万円の給付をするもので、2300世帯分であるが、世帯全員が課税者の税法上の扶養になっていない世帯も含まれることになったことから、前回に比べて何世帯増えたのか。

答弁 前年度に実施した同等の給付金は約1800世帯が支給対象となっていた。住民税均等割非課税世帯であっても世帯全員が課税者からの扶養親族になっっている場合は対象外であったため、今回の給付事業の対象世帯では約500世帯増加している。

質問 ワクチン接種事業で4176万8千円の事業費に対して、国庫補助が4026万8千円で、150万円少ない理由は。

答弁 生駒地区医師会との協議で接種事務委託料1回500円を支払っているが、9月以降の接種では国の補助対象から外れ、自治体が負担するため。

質問 生活応援クーポン券配布事業で6500万円予算措置しているが、子どもの給食費無償化に使っている他の自治体もある。町の少子化人口は深刻な問題であり、その点を考えると子育て支援に使うことも考えられると思うが、今回なぜクーポンにしたのか。

答弁 限られた金額の中で全ての住民の方を支援したいということ、また子育て支援についても検討したが、令和4年度に給食費の無償化を実施したこともあり、今回は全住民を対象に生活応援クーポンを配布することとした。子育て世帯に対する支援については今後また検討していきたい。

議会の動き

議会運営委員会

※令和5年平群町議会第4回定例会の議会運営について

5月25日

公共交通対策特別委員会

※令和4年度事業報告について

※令和4年度収支決算報告について

※デマンドタクシー型乗合タクシーの利用登録撤廃について

6月19日

☆初日の審議の詳しい様子は、左のQRコードからご覧になれます。



選挙管理委員及び補充員の推選

選挙管理委員及び補充員の任期が8月29日で満了することに伴い、各4名の委員を指名推選しました。



選挙管理委員

氏名	住所
井田 和夫	平群町西宮
高見 すみ子	平群町櫟原
安村 則寛	平群町福貴畑
廣瀬 正彦	平群町梨本

選挙管理委員補充員

順位	氏名	住所
1	南 秀紀	平群町久安寺
2	室 キ又	平群町竜田川
3	五十嵐 清泰	平群町三里
4	西村 君江	平群町椿台

農業委員会委員の

任命同意

農業委員とは・・・

農業に関する識見を有し、農業委員会の所掌事項である『農地等の利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)の推進』を中心に、農地法に基づき農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申などに関し職務を適切に行うことができる者のうち、町長が議会の同意を得て任命する。任期は3年で令和8年7月19日まで。



住所 平群町櫛原
吉村 憲二 氏



住所 平群町上庄
北川 雅史 氏



住所 平群町福貴
坂上 昇 氏



住所 平群町信貴畑
中野 善文 氏



住所 平群町椿井
森田 明男 氏



住所 平群町福貴畑
小谷 容久 氏



住所 平群町下垣内
増田 郁子 氏



住所 平群町榎原
奥田 善紀 氏



住所 平群町久安寺
米田 幸弘 氏



住所 平群町三里
吉川 忠 氏



住所 平群町三里
種坂 英次 氏



住所 平群町西宮
東 伸宏 氏



住所 平群町上庄
樽井 雅美 氏



住所 平群町櫛原
辻本 忠雄 氏

文教厚生委員長報告

請願第1号 平群町ウォーターパーク 再開を求める請願書

この請願の趣旨は、令和3年12月7日の町議会において廃止が決定された平群町ウォーターパークの再開を求めるものです。

質問 請願者らの要望署名用紙に「再度見直したところ、500万円で改修できることがわかりました」とあり、町の修繕費2億3千万円程度と乖離しているが。

答弁 (請願代表者) 一度に全部改修するのではなく、本当に必要な所の補修だけなら500万円です。再開が可能な数字になった。

質問 500万円で安全が担保できるのか。

答弁 (町当局) 到底難しいと考へていない。

質問 運営の収支について平

成27年から令和元年まで町の持ち出しが毎年1200万円から1500万円の間違いないか。

答弁 (町当局) 収支不足は発生している。

質問 住民に開示した修繕費5億4千万円は現状を調査してのものか。

答弁 (町当局) 詳細に現場を見て設計した金額ではない。

質問 請願には、ウォータースライダー以外の幼児プール、25メートルプール、流水プールを再開してとあるが、部分的な開場の考えは。

答弁 (町当局) 現在も部分的な開場の考えはない。

質問 実際にモーターやポンプを起動した状態で総点検を行って修繕費の見積りをだした場面の費用は。

答弁 (町当局) 総点検のレベ

ルが具体的に出来ないもので実際の数字はわかりかねる。

質問 請願は今年の夏から再開をとのことだが、日程的に可能か。

答弁 (町当局) 過去の開場までの事例から物理的に厳しい。また、条例の改正や予算の計上、それに伴う議会の議決、指定管理者との委託契約、修繕等の入札などが必要であり、タイトで厳しい。

質問 子育て世代を呼び込むためにもプール再開の検討を。

答弁 (町当局) 40日間のプール整備よりも、多くの方は教育環境や福祉の関係を参考にされる。重点としては教育環境の整備に努めていきたい。

質問 今年1月、議会に説明



した修繕費2億3千万円の積算根拠では、スライダーの補修は本体74万1千円、支柱100万円と書いているがそれでしょうか。

答弁 (町当局) その費用でいけると考へている。

質問 種類別の3機のスライダーは補修で使えるようになるのか。

答弁 (町当局) 滑るものの種類によっては製造していないものもある。

質問 スライダー3機を入れ替えた場合の費用については。

答弁 (町当局) 平成28年のヤマハの概算書では、3機で1億円を超えてくると考へている。

反対討論

平群町の現状、重症警報を受け、財政厳しい中、ウォーターパークの再開は賛同できない。また、再開に全否定はしないが、利用者の安全が担保できる改修が大前提。それがない状況での開場は文部科学省や国土交通省が策定した安全基準にも反する。利用者の安全を優先し、部分的であっても再開すべきでない。

賛成討論

修繕費の根拠が曖昧。再精査に3660万円の配管工事が入っているがこれは不要。まず、ウォーターパークを部分的に再開して、時間をかけて傷みの程度、補修がどう必要か、長期の修繕計画をどうするかを時間をかけてやるべき。今回は保護者の要望を受け入れて再開する必要がある。

採決の結果、請願第1号は、挙手少数により不採択とすべきものと決定しました。

文教厚生委員会

委員長 山口 昌亮

請願文書表

平群町ウォーターパーク再開を求める請願書

受理番号 第1号

受理年月日 令和5年5月25日

要旨

平群町ウォーターパークは真夏に利用できる貴重な施設であり、地域住民のレジャーとしても、里帰りの楽しみとしても長年愛されてきました。かつて利用した子供が親になり、親は祖父母になり、子供や孫の世代に遊ばせてあげたいと願っています。ウォーターパークは子育て孫育て世代にとって、無くてはならない施設です。例年の7月、8月の開催時期が間近に迫っています。関係設備を直ちに調査の上、必要な手立てを実施して、ウォータースライダー以外の幼児プール、25mプール、流水プールの今年度使用可能と思われる施設を再開してください。

理由

令和3年12月7日の町議会において「平群町体育施設条例の一部を改正する条例」が可決され、ウォーターパークの廃止が決定されました。

廃止決定に当たっては、教育委員会作成の「平群町ウォーターパークの今後の在り方」が住民に示され、施設の老朽化が進んでいること、高額な補修費用が必要であることなどの根拠が説明されました。住民からは6億にも及ぶ補修が必要なら廃止もやむなしとの意見が聞かれました。

ところが、廃止後の町議会において教育部長は「結果として入替えと補修の経費が混在した。事実として積算内容に差異が生じた」と答弁し、プール槽入れ替えを補修として説明したことを示しています。

事実とかけ離れた説明、理由で廃止されたことは、住民にとって受け入れることはできません。

請願者 平群町梨本 大坪美由紀 ・ 平群町初香台 橋本 弥生
平群町若井 坂本 愛 ・ 平群町初香台 谷上 裕美
平群町初香台 北野 晴霞

紹介議員 須藤 啓二 ・ 植田 いずみ ・ 稲月 敏子

付託委員会 文教厚生委員会

議員提出議案

平群町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について（発議第3号）

提出者 長良 俊一
賛成者 関 順子、岩崎 真滋
森田 勝、馬本 隆夫 （否決）

平群町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について（発議第4号）

提出者 井戸 太郎
賛成者 山本 隆史 （否決）

発議第3号は「議員報酬を15%削減」、発議第4号は「議員報酬を5%削減」という条例改正（案）でしたが、両発議ともに否決されました。（議決結果賛否一覧はp2参照）



☆
詳しい
ご質問は
こちら

町政を問う! 一般質問一覧

長良議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学び、子ども達を支える 2. 学校防災について 3. ごみ減量化について 4. これからのまちづくりについて 	植田議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校給食の無償化について 2. リサイクルスペースの設置で、ごみ減量を 3. 後期高齢者2割負担の「配慮措置」について
井戸議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平群中学校裏門前の横断歩道もしくは横断帯の設置について 	山本議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 菊美台7号緑地の定期点検について 2. 公有財産の適正な管理について
馬本議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. デマンドタクシー実証運行の進捗状況について 2. ドローン導入に向けての管理運用について 3. 不要ゴミプラの防火水槽計画は 	山口議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 森脇橋から国道168号北への歩道設置について 2. 子育て支援「3つのゼロ」の実現を 3. 「土砂災害警戒区域に立地する学校」の防災対策について
須藤議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. ウォーターパーク廃止問題について 2. 令和元年のプール水の衛生管理について 3. メガソーラー問題について 	稲月議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平和と青年のプライバシーをまもるために 2. 若葉台太陽光発電所の雨水排水について 3. 町有地の管理・監督について
森田議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 櫛原メガソーラー建設工事の進捗状況について 2. ゆめさとこども園の園児の安全な送迎について 3. 町議会議員選挙について 4. 空き家の実態調査について 	関 議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症対策の推進について 2. 平群町役場の案内看板設置について
		岩崎議員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中央公園に健康器具遊具を置いてみては 2. 町内の水路について 3. 町の消火栓について

これからの まちづくりでいこう



長良 俊一



質問

5月31日は、令和4年度の出納閉鎖の期日です。本定例議会には、繰越明許費の計上も多く、長期にわたる事業を展開する行政展開と感じます。町民に喜んで頂ける施策は、単年度では、完結できないものと考え、将来のための準備、投資は、欠かせないと考えます。

ただ、将来像を語るにあたり、財政面の方針が充実できない本町の要因があると考えます。義務

的、投資的経費の観点から本町の指針をお聞かせください。

答弁

財政面の方針としては、平群町緊急財政健全化計画に基づき、歳入、歳出両面にわたり、改善を図り、特に義務的経費の削減を図り、また、計画期間中は、投資的経費の抑制を行い、財政運営の安定的な基盤づくりに努めております。

ただ、このような状況ではありますが、中学校

の長寿命化対策の実施や生活道路の整備、新庁舎建設のための基金積立等、必要不可欠な事業については、取り組みを進めております。

今後、限られた財源の中で、様々な準備や必要な投資を行いながら、将来に向けたまちづくりを行ってまいります。



平群中学校裏門前の横断歩道 横断帯の設置を



井戸 太郎



質問

平群中学校北側、裏門前に横断歩道もしくは、横断帯を設置すべきと考える。地元自治会、地元平群小学校PTA、連合PTA、平群町が、数年にわたって要望している。しかしながら、警察協議で却下された。事故が起きれば、設置を却下した奈良県警察本部の不作为による責任があると考ええる。

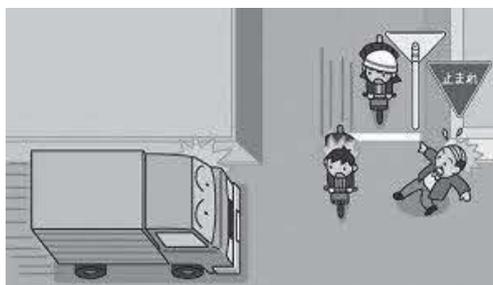
そこで、お聞きしたい。

なぜ設置しないのか？

答弁

横断歩道を設置するには、交通規制を実施する場合の標準についての「交通規制基準」がある。それによると、西側交差点との距離が近く、坂の勾配が急であり、車の制動距離との関係から、設置できないと考える。

そこで、代替案として、警察、道路管理者、教育委員会等と西側交差点で横断できるよう協議を重ねている。



不要コミプラの 防火水槽計画は



馬本 隆夫



質問

大型開発に伴い設置されたコミプラの内、12施設（1施設が防火水槽に転用）が廃止されている。

現在、北信貴ヶ丘1カ所と緑ヶ丘1カ所のコミプラが稼働をしています。

令和4年9月議会では町は「公共下水編入後、不要となるコミプラに際し、地域住民には負担（解体撤去費用）が大きくなることから、汚泥の清掃及び機械の撤去を行っていただき、その後防火水槽への利活用を提案。利

答弁

①現時点で具体的な計画には至っておりませんが、緑ヶ丘ショッピングセンター前から転用したいと考えております。

②清掃及び機械の撤去等を行ったコミプラ施設の管理は。

③今年度予算に何故、防火水槽へ転用予算が計上されていないのか。

活用の具体的な年次計画を作成して参ります。との回答でありました。

①転用計画の進捗状況についてお聞かせください。



②管理者は平群町です。転用が完了するまでは、下水道係で管理を行います。

③消防力の強化と地域住民の安心安全に繋がる事から、前向きに検討して参ります。尚、安全管理の点検を行います。

ウォーターパーク 廃止問題について



須藤 啓二



質問



ウォーターパークは住民、特に若い世代の要望は極めて高く平群町の魅力の一つになっていた。廃止に当たって、住民には「平群町ウォーターパークの今後の在り方」文書のみである。廃止とする大きな理由は5億〜6億という多額な補修費がかかる点である。高額な町資産の

質問

ウォーターパークは住民、特に若い世代の要望は極めて高く平群町の魅力の一つになっていた。廃止に当たって、住民には「平群町ウォーターパークの今後の在り方」文書のみである。廃止とする大きな理由は5億〜6億という多額な補修費がかかる点である。高額な町資産の

廃止理由を検証し、有効利用を考えた場合には、施設の再開も再検討すべきである。

①平成28年にヤマハから提出されたとする「概算書」と「今後の在り方」の金額で相違点は壁面塗装費の507万6千円だけではないか。

②ヤマハ概算書以外の機器類等の補修費の根拠は存在するのか。

③「在り方」文書は撤回し住民に再度、意見を問う必要があるのではないか。

答弁

①金額の相違点は、壁面塗装の507万6千円だけで間違いない。

②指定管理者等からの報告書である。

③すでに条例を改正し廃止した施設であるから再度意見は伺わない。

メガソーラー建設工事の 進捗状況について



森田 勝



質問

樺原のメガソーラー建設の林地開発変更許可は、県は森林審議会の審議を経て、2月24日付で認可した。県から許可を受けて3ヶ月半になるが、工事の進捗状況は如何なっているのか。

なお、私は一番危惧する事は、現状のはげ山のまま放置されたり、訳の分からぬ中国資本等に許可権と一緒に売却される事を一番恐れている。また



反対する人たちは、熱海の不法建設残土盛土の被害と同一視したり、外国資本で儲けたお金は持って帰られるとか、再エネ賦課金や固定買取制度のF1Tの40円はおかしいと、よく言っている。日本企業も海外で儲けたお金を日

答弁

本に持って帰っているの
で、私には理解し難い。日本は資本主義で民主主義国家である。

本体工事の着工は準備中と聞いている。また、完成まで約3年を要する。

未施工の関電梨本変電所までの送電線埋設工事は、ルート変更するため関係自治体、地権者と協議中と報告を受けている。

工事の中止、取り止めは、大規模災害を出したり、許可内容と逸脱する事になれば、許可権者が発令する事になる。

リサイクルスペースの設置で、 ごみ減量を



植田 いずみ



質問

4年ぶりに開催されたごみ減量フェスタ(5月28日)。多くの住民が参加されていました。陶器や子ども服などの「もったいない市」も多くの方々で賑わっていて、参加者の方々からリサイクル館復活や、それに代わる公共施設の



リサイクルスペース設置を求める声が聞かれました。ごみの減量の観点から、ぜひ町内数カ所での設置が必要ではないか。

2点目は、有価物の回収拠点である役場と北部・南部のリサイクルステーションで、陶器用の回収コンテナが置かれています。大きめの蓋付の透明ボックスに変更しては。

答弁

本年3月より町内事業者と協定を結び、陶磁器回収のリユースの開始。4月から3カ所のリサイクルステーションでも陶磁器の回収をスタート。リサイクルスペース設置は、屋内で安全面・防犯面等を含め、年末か年度末までには、町内の複数箇所ですべてスタートさせたいと考えている。

2点目の陶器回収ボックスの変更については、屋根のない北部・南部については蓋つきの大きめのボックスに取り替える準備をしている。

公有財産の 適正な管理について



山本 隆史



質問

公有財産は、行政財産と普通財産に分類されま。行政財産のうち、町が直接使用する庁舎、消防署等は公用財産で、町民が共同利用する学校、集会所、公園等は公共用財産として細分類されます。普通財産は、行政財産以外の公有財産で、貸付、交換、売り払い、譲渡等が可能です。

令和3年度の平群町の土地公有財産の総面積は、69万5009㎡です。公有財産の土地を無許可で使用したり占拠することは、違法行為に該当します。不法占拠の解消のためには、排除に向けた要請及び指導、貸付や売却による解決、法的処置による解決などの条件整理などを行う必要があります。町内で違法行為がないのか調査をされているのでしょうか。

答弁

公有財産の管理については、行政財産・普通財産に関わらず、日常的に景観維持のため、草刈りを実施するなど、近隣住民に迷惑がかからないよう、適切な管理に努めているところです。

今後引き続き、日常管理の際には無許可使用等がないか注視しながら、適切な財産管理に努めて参ります。



森脇橋から国道北への歩道設置について



山口 昌亮



質問

光ヶ丘や初香台住民の通勤通学路であり、長年の住民要望である森脇橋以北の国道168号への歩道設置の状況について質問しました。

①歩道設置の用地買収について、事業主体の奈良県から昨年度中に完了したい旨の報告を受けているとのことでしたが、完了したのでしょうか。

②歩道設置予定地に家屋が新築中ですが、歩道設置に影響はないのでしょうか。

③事業主体である奈良県の今年度の予算措置はどのくらいあるのでしょうか。

答弁

事業主体である奈良県郡山土木事務所に確認したところ、

①歩道設置に係る用地買収については、総延長120以上のうち約70%の84%は買収済み。残りの地権者とは、県と連携して協力いただけるよう交渉しています。

②現在建築中の家屋に隣接する用地はすでに昨年度に買収しています。建築家屋は歩道設置用地外であり、影響はありません。

③残用地の買収費用、事業推進に必要な予算は措置されています。



平和と、青年のプライバシーを まもるために



稲月 敏子



質問

自衛官の志願者が減少する一方、除隊者が増加、定員割れが常態化している。そんななかで、自衛隊は募集業務を強め、自治体に住民基本台帳の満18歳・22歳の姓名・住所・生年月日・性別の4情報の抽出名簿の閲覧や提出を求め、名簿をもとに青年たちに募集ダイレクトメール等を送付している。

自衛官応募減少の原因は自衛隊の任務が拡大され、青年達は戦闘人材と

なることを敬遠、また、自衛隊内のいじめやセクハラの横行、暴力的な人権侵害等が大きな原因だ。

住基台帳法11条や自衛隊法97条等に基づくものであっても個人情報提供し、青年を戦闘人材としての自衛官募集に協力することは断じて認められない。

①自衛隊に青年の個人情報(住民基本台帳の18歳・22歳4情報抽出名簿)を閲覧させることを中止させること。

答弁

②当面、自衛隊が閲覧する住基台帳抽出名簿から除外希望の申請を認めない。

①住基台帳法11条に基づき、国の要請に応じているので中止はしない。

②法的に除外する根拠がない。



認知症対策の推進について



関 順子



質問

わが国では2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になり、大半が85歳以上の高齢者で、更に一人暮らしの割合が増えていくと見込まれています。認知症の人が尊厳を保持しつつ、安心して平群町で暮らし続けられるように町ぐるみで見守る事が重要です。



①本町の認知症の人の人数とどのような対応対策をされているか。

②認知症の相談窓口は大きな役割を果たすが、さらに町のイベントや催し物でブース等を作り、介護や認知症について相談しやすい環境整備が必要ではないか。

③認知症サポーターは令和5年5月現在1918名が登録されており、養成講座を更に推進するために年間受講日を決めて募集をして、少人数でも受講しやすい体制整備が必要ではないか。

答弁

①軽度の方を入れて約1000名。地域包括支援センターでは毎月、認知症相談会とボランティアと一緒に認知症カフェ心晴(こはる)を開催している。

②健康セミナー等のニーズに合ったイベント等の時に開催を考えている。

③早急に取り組みたい。

町の消火栓について



岩崎 真滋



質問

①消火栓の点検や取り替え基準、ホースの劣化状況の確認など、どの様になっているのか。

②屋外の消防ホースの点検基準は?

答弁

①消火栓の点検については、町が消防署と連携して行っており、異常等があった場合には、町において修繕を行っております。

また、屋外の消火格納箱等については、自治会が

があるため、取り替え時期となっております。

②消防署に確認したところ消防ホースの取り替え基準はないが、消防ホースは、一定期間約10年を経過した場合、経年劣化の可能性があるので定期的な確認を行うことが望ましいとされています。

次に、消火格納箱の消防ホースの取り替え基準については、特に定めはありませんが、消防ホースは、一定の年数を経過した場合、経年劣化により、漏水等の可能性があるため、定期的な点検をすることが望ましいとされており。

また、消防ホースの劣化状況の確認方法については、変形、損傷、腐食や漏水等がある場合は、接合金具が離脱する危険性



県町村議会議長会新任議員研修

令和5年6月26日(月)
に、奈良県町村議会議長会
主催の新任議員研修会が橿
原市の奈良県市町村会館に
て開催されました。

全国町村議会議長会 議
事調査部参与の平野誠氏を

講師に迎え、「議会の権限
と議員の役割」を講演され
ました。

講演では、「議員の役割
と発言」の中で、議員の地
位と身分、議員の権限、議
員の義務、議員の資格、議

員の発言、等について地方
自治法などの法律や、過去
の事例やQ&Aなど、また
6月に町村議会議長会に質
問があった事項も交えなが
ら詳しく解説をされました。

私自身、初めての6月定
例会を終えた後でしたの

で、大変解りやすく復習に
なりました。

また、私たち議員の一人
ひとり町民の皆様の代表
なんだと、職責の重さを強
く自覚を致しました。

今後の議員活動に役立て
て参りたいと思います。

関記

編集後記

新たな議会だより編集委
員会が発足しました。

私たちは、議会の運営を
円滑、効率的に進めるため
の議会運営委員も兼ねてい
ます。

本紙は、「議決結果」や
「委員長報告」など、お堅
い内容になりがちですが、
同時に本町にゆかりのある
方々のご活躍や、ほのぼの
とするような町の話題も掲
載してまいりますので、ご
覧ください。

皆さまからの特ダネ情報
や、ご意見をお待ちしてお
ります。 山本 記



山田議長と編集委員のメンバー

町の話 題

こはる “チームオレンジ心晴”の活動



認知症の方や家族をサポートする“チームオレンジ心晴”は、現在9人のメンバーです。取材に応じていただいたメンバーのお話をご紹介します。

“チームオレンジ心晴”の活動拠点の認知症カフェは、当初、平成28年11月からスタートしました。その頃、県内には認知症カフェは無かったということでまずは、地域包括支援センターのサポートのもと、高槻市の老人保健施設を見学し、立ち上げの参考にしました。

そしてこのたび、既存の認知症サポーターから“チームオレンジ心晴”が誕生し、5月12日に立ち上げ式が行われました。

カフェは月に1度、開催されていますが、この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響で2年間は、お休み。去年1年間は喫茶コーナーはお休みで、時間も短縮して開催されました。喫茶の運営にも工夫を凝らし、制約を受けつつも充実した時間をつくれたとのこと。

目玉のレクリエーションは外部から講師を招いて、体操や手品、絵手紙づくりなどを開催し、また歌や紙芝居、畑活動もしています。認知症カフェといっても地域のみなさんも、よく来られます。一緒に参加して盛り上げてくれるご家族の方もいらっしゃいます。

これからの活動テーマは?との質問に、「認知症に対する間違った思い込みや、認知症のご本人、介護されているご家族もオープンにしにくい現状がありますが、月に1回おしゃれをして外に出て、みなさんとお話をして、回を重ねるごとに明るくなった方もいます。和やかな雰囲気でも過ごしてもらい、参加者も増えていけばと思っています。さらに、“チームオレンジ心晴”のメンバーを増やしていきたいです。」と語って頂きました。

ますます、“チームオレンジ心晴”の活動の輪がひろがればと期待します。

岩崎 記